

ヤンちゃん通信

3・4月号のテーマは…

埼玉県的高校図書館司書が選んだイチオシ本 2022

県内の高校図書館司書のみなさんの投票によって決定したイチオシ本の中から、日高市立図書館おすすめの本を紹介します！

『図書室のはこぶね』

名取佐和子/実業之日本社/913.6 卍

10年前に貸し出しされたままだった「飛ぶ教室」が野垂高図書館に戻ってきた。体育祭を控え校内が沸き立つ中、1冊の本に秘められたドラマが今、動き出す！



『本屋図鑑』

いまがわゆい/廣済堂出版/024 17

そこの本好きのあなた！
この本で書店員の仕事を体験してみませんか？
4コママンガとコラムで読みやすく
書店員の一日がわかります。本屋さんに行くのがもっと楽しくなるかも！？



『人間みたいに生きている』

佐原ひかり/朝日新聞出版/913.6 卍

食べることそのものに嫌悪を覚えている女子高生・唯。彼女がはじめて居場所を見つけたのは、食べものの臭いが一切しない「吸血鬼の館」で…。孤独に苦しんでいた少女の成長を描く青春小説。



『エモい古語辞典』

堀越英美/朝日出版社/814 卍

碧羅の天、千本桜、玉藻前…。どこかで聞いたあの言葉の意味がわかる！表現が広がる！

想像力が刺激される「エモい」古語

1654語を厳選した古語辞典です。



『カレーの時間』

寺地はるな/実業之日本社/913.6 卍

終戦直後を生きてきた祖父と今を生きる孫。心の距離がある二人をつなぐのは「カレーの時間」だった…。カレーのようにあたたかいお話です。



『ウクライナ戦争日記』

Stand With Ukraine Japan/左右社/989 卍

2022年2月24日、すべてが変わってしまった。避難所に隠れ、爆弾や砲撃から延々と逃げまどう日々…。戦争という非日常を生きるウクライナの24人のリアルを伝える戦争日記です。どうか、彼らの声に耳を傾けてほしい。



過去の「イチオシ本」に選ばれた作品も展示しています。

ぜひ、YAコーナーに遊びに来てくださいね！

